



新社会党声明要旨

# 米・イスラエルは イラン攻撃を即時中止せよ

2月28日、米国とイスラエルはイラン大統領府や最高指導者事務所などイラン全域を爆撃、最高指導者ハメネイ氏を始め、政権中枢の人々を殺害、南部ミナブでは学校を爆撃した。米の行動は国際法違反であり、人道上も許されない。

トランプ大統領は「米国は圧倒的な力と壊滅的な武力で支援する。この機を逃すな」と、イラン国民に体制転換を呼びかけた。攻撃を続ければ多数の子供たちが犠牲になり、これからも痛ましい深刻な事態が生じることは必至である。

日本政府は「現象だけを捉えて一概に非難することはできない」（鈴木自民党幹事長）と米国批判を回避、国民民主は「政府対応を100%支持」と語っている。

新社会党は共産・社民、市民連合と共に「米・イスラエルによるイラン攻撃の即時中止」を訴え、トランプの暴挙を強く非難する。  
2026.3.2

## 憲法を生かす会・灘

# 3の日行動

3の日行動は、2015年安倍内閣が進めた安保法制に反対して作家の澤地久枝さんが「アベ政治を許さない」のスローガンを提唱、毎月3日に掲げようという提案で始まりました。

JR六甲道駅北で  
スタンディング

3月の3の日行動は、アメリカとイスラエルがイランに突然のミサイル攻撃を仕掛けて政府要人を殺害、市民にも多数の死傷者を出していることに対する抗議の行動となりました。トランプは年明けの3日には南米ベネズエラに大規模な軍事攻撃を仕掛け、大統領夫妻を拘束して連行す



るといふ暴挙を行いました。そしてまた、他国の主権を

侵害・蹂躪する暴挙を重ねました。明らかに国際法、国連憲章に違反しています。トランプは直ちに攻撃を中止すべきです。

日本政府は米国トランプに対し「武力による現状変更はしてはならない」と抗議すべきです。武力攻撃を容認してはなりません。

禁止条約」が採択され、

2017年7月、核兵器

①政府に核兵器禁止の

意見書の提出を

行いました。

核使用の危険が迫るな

かで神戸市においても核

廃絶のために尽力を願

っていた」と申し入れを

行いました。

## ひょうご春闘 始動

春闘は働く人にとって大変重要な闘いです。賃金引上げ・格差是正のために県下の労働組合等が連携して一斉に行動します。パートアクション、ホットライン、賃上げ交渉など。そして、メインのたたかう仲間の集会。ぜひ参加を。

2026兵庫たたかう仲間の集会

3月7日(土)13:30~

中央区文化センター1F 多目的ホール

資料代:500円

- ◆ 闘いの報告
- ◆ 講演テーマ「希望は労働組合！誰もが尊厳をもって働き、生きられる社会を」
- ◆ 講師 東海林 智 (毎日新聞記者)

兵庫たたかう仲間の集会実行委員会  
神戸市中央区古渡通1-2-5DAIEIビル3F ひょうごユニオン内  
TEL078-382-2118/FA078-382-2124  
E-mail:hyougouni@nigmail.com

### 神戸市原爆被害者の会 「核兵器禁止に向けた 取り組みの強化」を神戸市に申し入れ

神戸市原爆被害者の会(立川 重則会長)は1月27日神戸市に対して「核兵器禁止に向けた取り組みの強化を求める申し入れ」を行いました。

立川会長は「広島・長崎

に投下された原子爆弾は

多くの命を奪いました。

被爆者はこの惨劇を繰り返

さないために核廃絶を

訴えてきました。それが

評価されノーベル平和賞

を受賞しました。

核使用の危険が迫るな

かで神戸市においても核

今年1月現在、99

の国・地域が批准

しています。しか

し、唯一の戦争被

爆国の日本政府が

批准しようとはし

ません。

全国の自治体議

会の42%が核兵器

禁止条約の批准を



神戸市に要請する立川会長(右)

才を超え、原爆の悲惨さを後世に語り継ぐことは容易ではありません。原爆被害者の会主催の「原爆と人間写真・絵画展」を神戸市の「後援」から「共催」とし、教育委員会から市民、児童・生徒に参加の働きかけを。神戸市歴史公文書館で平和教育への一層の尽力を。